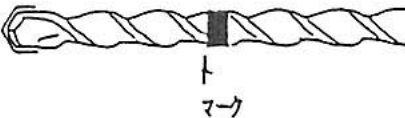
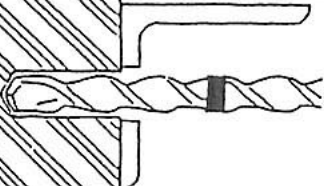
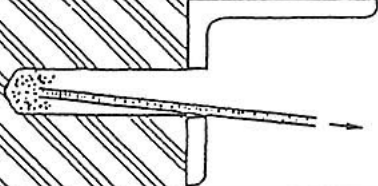
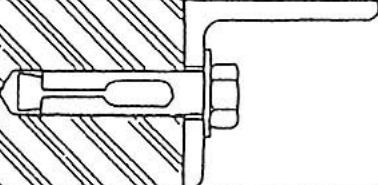
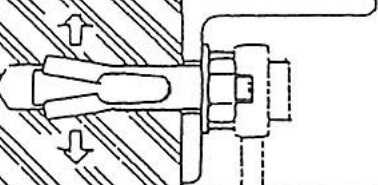
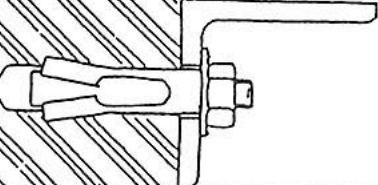


施 工 手 順	注 意 事 項
<p>墨 出 し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・穿孔する位置の決定。 ・墨出し。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図面および監督者の指示に従い、正確な位置をわかりやすくマークする。 ・墨出しがされている場合は確認する。
 <ul style="list-style-type: none"> ・アンカーサイズに適応するドリルを選ぶ。 ・穿孔する深さを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ドリル径および穿孔深さはアンカーメーカーの指定による。 ・深さは穿孔機器の調整によるか、ドリルにマークを付けることによる。
 <ul style="list-style-type: none"> ・器材の上から穿孔。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象面に直角になるように注意する。 ・墨出しの位置に正確に施工する。
 <ul style="list-style-type: none"> ・吸塵機、ブロワー等を使用して、孔内の切粉を除去する。 	
 <ul style="list-style-type: none"> ・孔内へアンカーを軽く叩いて挿入する。 	
 <ul style="list-style-type: none"> ・所定のトルク値までナットを締めつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・トルク値は、メーカー仕様に従う。
 <ul style="list-style-type: none"> ・取付完了。 	

- 特記事項
1. トルク値により、施工管理ができる。
 2. アンカー自体の機構により、目視でトルク管理ができるものもある。
 3. 穿孔深さは、規定以上あれば良い。
 4. 器材の上から穿孔できるので、器材の通し孔とコンクリート等の孔位置が「ずれる」ことがない。
 5. 専用の施工機械を用いる場合はメーカーの指示に従う。